

2026(令和8)年7月23日

報道関係者 各位

松 山 大 学

学生赤十字奉仕団の学生と学長が表彰式に出席 松山大学が献血運動の功績として厚生労働大臣感謝状を受贈

7月29日(水)13時30分より 愛媛県庁本館にて

松山大学は、このたび、「厚生労働大臣感謝状」を受贈することとなりました。

この表彰は、献血運動の推進に積極的に協力し、他の模範となる実績を示した会社、事業所、地域組織、学校等又は個人の功績をたたえ、「愛の血液助け合い運動(7～8月)」期間中に行われるものです。

本学では学生赤十字奉仕団が中心となり、学内での定期的な献血活動のほか、若年層の献血離れという課題に対応した主体的な啓発活動を継続して行ってまいりました。こうした取組が実を結び、本学は一昨年(2024年)に「愛媛県知事感謝状」を受贈いたしましたが、その後も活動を継続してきた功績が認められ、このたびの「厚生労働大臣感謝状」の贈呈へと至りました。

当日は本学より、学生赤十字奉仕団を代表して人文学部英語英米文学科4年次生の高岡 桜愛(たかおか さくら)と、学長の池上 真人(いけがみ まさと)が出席いたします。是非、ご取材ください。

開催概要

開催日時：2026年7月29日(水)13時30分～15時00分

開催会場：愛媛県庁 本館4階 正庁(松山市一番町4丁目4-2)

- 開催内容：
- 1 開会
 - 2 厚生労働大臣表彰状及び感謝状の伝達
 - 3 愛媛県知事感謝状の贈呈
 - 4 部長祝辞
 - 5 愛媛県赤十字血液センター所長挨拶
 - 6 受賞者代表謝辞
 - 7 閉会

学生赤十字奉仕団代表者コメント

人文学部英語英米文学科4年次生 高岡 桜愛(たかおか さくら)



松山大学学生赤十字奉仕団の設立60周年という節目に、このような素晴らしい感謝状をいただくことができ大変光栄です。日頃より活動を支えてくださる赤十字関係者の皆様や顧問の先生方、伝統を築いてくださった先輩方に心より感謝申し上げます。

私たちは「一人でも多くの方に献血にご協力いただきたい」という思いから、街頭での呼び掛けや他大学と連携した啓発イベントなどに取り組んでまいりました。しかし、若年層の献血人口の減少など、依然として課題は残されています。献血をより身近で安心なものと感じ、最初の一步を踏み出していただくため、これからも一丸となって工夫を重ねてまいります。先輩方の想いと伝統を受け継ぎ、これからも精進してまいります。